

糖尿病の基礎知識と治療の重要性

新型コロナウイルス感染症もひと段落し、生活の正常化に伴い、生活習慣病についての重要性について再び注目されるようになってきました。糖尿病は、代表的な生活習慣病で、高血圧、高脂血症と共に、心筋梗塞、脳卒中の危険因子として重要です。また糖尿病に特有な網膜症、腎症等の合併症も予防しなければなりません。ただ、糖尿病は初期では、ほとんど症状が出ないため、きちんと診断されていないことも多く、診断され治療が必要な場合でも、重要性の認識が不十分なため適切な治療がされていないことも多く見受けられます。

本日の講座では、糖尿病がどのような病気で、どのように対処する必要があるか等の基本的なことをわかっていただけるよう、4月着任の田丸医師と内科部長の小田原医師が、わかりやすく解説します。

日時：2023年7月12日(水) 場所：山王病院 本館3階 山王ホール
時間：14:00～15:00 (開場13:30) (予約制・参加無料)



小田原 雅人 (おだわら・まさと)

内科部長 (糖尿病・代謝)

専門：糖尿病内分泌代謝内科 (糖尿病・脂質異常症)

国際医療福祉大学 臨床医学研究センター教授

東京大学卒、医学博士

前東京医科大学糖尿病・代謝・内分泌・リウマチ・膠原病内科学分野主任教授、元東京医科大学病院副院長、元虎の門病院内分泌代謝科部長、元オックスフォード大学医学部Clinical Lecturer

日本肥満学会認定指導医、日本糖尿病学会認定指導医、日本内分泌学会認定内分泌代謝科専門医、日本内科学会認定内科医

◆プログラム(予定)◆

※多少前後することがあります

14:00 ～ 開会

田丸医師 (糖尿病の概要)

14:20頃～

小田原医師(糖尿病の治療)

14:50頃～ 質疑応答



田丸 新一 (たまる・しんいち) **内科副部長 (糖尿病・代謝)**

専門：糖尿病内分泌代謝内科 (糖尿病・代謝・内分泌疾患)

自治医科大学卒、東京医科大学大学院終了、医学博士

前東京医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科学分野助教、元東京北医療センター、元東京大学大学院医学系研究科糖尿病代謝内科登録研究員、元高知県本山町国保嶺北中央病院内科医長、元高知県宿毛市立沖の島へき地診療所所長

日本内科学会認定指導医、日本糖尿病学会認定糖尿病専門医

～ 参加方法 ～ 当日会場での聴講と後日Web視聴の2つの方法で行います。

- 会場聴講：予約制 (定員になり次第締め切ります。当日定員に満たない場合はご入場いただけます。)
必要事項を記載の上、FAX(裏面)またはHPのお申込フォームのいずれかでお申込みください。
FAX：03-3404-3652 (さんのう健康講座事務局宛て)

- Web聴講：HPのお申込フォームからお申込みください。お申込みいただいた方に、会場撮影した映像を後日メールにて配信いたします。

お申込フォームはこちらから⇒



FAX送信先 03-3404-3652

さんのう健康講座

糖尿病の基礎知識と治療の重要性

日時：2023年7月12日(水) 場所：山王病院 本館3階 山王ホール

時間：14:00~15:00 (開場13:30) (予約制・参加無料)

◆ 会場で参加希望で、FAXでお申し込みの方 ◆

以下の事項を記載の上、お申込みください。

FAX： 03-3404-3652 (さんのう健康講座事務局宛て)

予約制 (定員になり次第締め切ります。当日定員に満たない場合はご入場いただけます。)

お名前 (フリガナ)		ご住所	〒		
お電話		参加人数	名	健康講座 参加歴	あり・初めて